

第二章 学校、教師の問題点

あまり声高には言われませんが、児童・生徒に関わる学校・教師のあり方は子どももの問題行動の発生や発展に密接に関わっています。それを私は、「学校・教師加害者論」として、たびたび取り上げてきました。学校や教師が、日常の教導場面で、また組織のあり方等で、どのような形で子どもたちに害を為しているのか、それを内省して新しい組織づくりや指導のあり方を改善することは、教職が真の専門職に成り行くための必須の道程みちのりです。

本章の文章がよすがとなつて、改めるべき緊要な問題点がさらに見出されてくれば、嬉しい限りです。